



ヘデラ・カナリエンシス

常緑／つる類／草本植物／外来種・園芸品種



科名 ウコギ科 (APGⅢ)

特記 生長：速い

カナリア諸島原産の大型の葉をつけるヘデラ。カナリーキヅタまたはオカメヅタとも呼ばれる。グラウンドカバーや壁面緑化に利用される。壁面の場合、自力では登坂しないので、つるを誘引して留める必要がある。ヘデラのなかでは寒さに弱く、関東以西の暖地が適している。



Memo

カナリア諸島は、アフリカ大陸北西にあるスペイン領の7つの群島。カナリアもこの島の固有種。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
🌸	花期	(ほとんど開花しない)								■			
🍒	果実												
🍂	紅葉												
🌱	施肥	■ (痩せ地でなければ不要)											
✂️	剪定	■ (つるの整理)											■

好みの環境					
日当たり	陽	○	○	○	陰
土壌	乾	○	○	○	湿
寒さ	強		○		弱
暑さ	強	○			弱
潮風	強	○			弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
				○			

ポイント 日陰地や痩せ地にも適応し、土質を選ばない。日陰地では、斑入り品種の'バリエガータ'などを配植すると明るく演出できる。寒い地方では、冬時期に葉の斑入り分が赤味を帯びてくる。

剪定 ネット下地の場合、自力では絡まないのので、つるを誘引し留める必要がある。生長力旺盛なため、適宜つるの誘導と剪定をする。繁茂しすぎたら強剪定して、再度つるを伸ばすとよい。

病虫害は少ない。

病虫害